

令和 2（2020）年 11 月市長臨時記者会見の概要と質疑応答

令和 2（2020）年 11 月 23 日（月曜日）
午後 4 時 8 分～4 時 39 分
柏崎市役所大会議室

1 発表事項

市内での新型コロナウイルス感染症患者（市内 22～28 例目）の発生について

（主管：防災・原子力課）

本日、市内で新型コロナウイルス感染症患者が新たに 7 名確認されました。7 名全て荒浜小学校の児童です。市内 14～16 例目の濃厚接触者として検体を採取し、検査の結果陽性が判明しました。

県からの発表では学校名は明らかにしていませんが、当該校以外の保護者や学校関係者にも学校名が周知されていることや、学校名を伏せることによるマイナスの方が大きいと判断して公表に至りました。

また、どこからがクラスターと定義されるか承知していませんが、私はこの人数であればクラスターと判断できると思います。このことも学校名公表に至った理由の一つです。

先ほど、別の会場で市内全小中学校の校長を集め、臨時の校長会を行いました。そこで、一番大切なのは子どもたちの生命、人権、プライバシーを守ることであり、これまで以上に高い意識で学校のマネジメントに臨んでもらいたいと伝えました。また、今回の事態を重く受け止め、打開していくためには校長や教職員、私を含めた市職員が力を合わせなければならないと伝えました。

2 質疑応答

記者：11 月 22 日の記者会見で、22 日に 70 名以上が PCR 検査を受けたと伺ったが、今回陽性が確認された 7 名以外は陰性だったのか。また、7 名の症状を伺いたい。

市長：7 名以外は陰性でした。7 名の方は無症状だと聞いています。

記者：児童に感染が広がっている事態をどう受け止めているか。

市長：お子さんの命を預かり、育てるための教育現場で、それを脅かす事態を引き起こして

しまっている状況は非常に遺憾ですし、痛恨の極みです。

記者：先生方と子どもたちの間で感染があったということになると思うが、授業を含めた学校生活全般の感染予防策は万全だったのか。

市長：マスク着用、消毒や換気などを行っていますが、お子さんから先生に寄り添っていくこともあると思いますし、マスクがずれることもあるかもしれません。完璧な感染症対策を目指していますが、現場ではなかなか実現できないだろうと思います。その中でも、できる限りのことは配慮しています。

記者：学校名が公表されたので、あらためて休校する学校数を伺いたい。

市長：2校です。荒浜小学校と松浜中学校です。

記者：その他の学校への対応は何か考えているか。

市長：現在のところ考えていません。保育園などは子ども未来部からお話しします。

子ども未来部長：保育園は現在のところ休園措置などはありません。児童クラブは、荒浜小学校に係る児童クラブを小学校の休校に合わせて閉鎖します。

市長：議会からも保育園を休園にするべきではないかという声がありました。今回陽性となった児童と保育園児のきょうだいがいないことを確認し、状況が変われば可能性はありますが、現在のところ休園措置は考えていません。事実関係を確認しながら慎重に判断したいと考えています。

記者：今後も感染が広がる可能性があるが、現在の柏崎の医療体制は万全なのか。また、新型コロナウイルス感染症患者が増えたことで、スーパー「GO TO イート」の延期などは考えているか。

市長：今のところ荒浜小学校以外に拡大する兆候は見られませんが、もし明日も本日と同じ

程度新たに陽性者が確認されたとしても、柏崎の医療体制が崩壊してしまうという事態にはなりません。市内の医療機関、県が所管する医療機関の連携が非常にうまくとれていますので、ご安心ください。

経済的な部分に関しては、今後考え直さなければならないと思っています。

記者：陽性が確認された 7 名の児童は同じクラスか。また、この 7 名は市内 14～16 例目の濃厚接触者として PCR 検査を受けたとのことだが、明確には何例目の濃厚接触者なのか。

市長：複数のクラスです。何例目の濃厚接触者なのかは個人を特定しかねないので、お答えは控えさせていただきます。

記者：臨時の校長会是何時からどこで行ったのか。

市長：午後 1 時 15 分から市民プラザで行いました。

記者：他にも PCR 検査を受けている方はいるのか。

市長：荒浜小学校の全児童に PCR 検査を受けていただくことになりましたので、明日の午前にも結果が出ます。

記者：荒浜小学校の正確な教職員数と児童数を伺いたい。

市長：教職員が 30 名、児童数が 212 名です。

記者：入院するとなると全て市外になるのか。

福祉保健部長：現時点で市外と決まっているわけではありません。県が割り振りをしていきますので、今後市内の病院に入院することも考えられます。

記者：他の学校での感染予防対策の強化などに関して、具体的に指示されたことはあるか。

市長：教職員一人一人が、個人の生活も含めてあらためて意識を高めて、より慎重な行動をとっていただきたいと思います。具体的な指示については教育委員会からお話しします。

学校教育課長：教育長が本日の校長会で、教職員は毎日必ず体温チェックを行うこと、体調に異変があった場合には医療機関に連絡して指示を仰ぐこと、自身の行動履歴を確実に細かく記録すること、管理職は全教職員の健康状態を常に注意し、異変が見られた場合には速やかに連絡をすることという４つの指示を出しました。

記者：今回陽性が確認された児童７名の担任の先生も陽性が確認されているのか。

市長：そこまで限定できません。

記者：全校児童に PCR 検査を行うとのことだが、市が民間の医療機関などに依頼しているのか。

市長：県の判断による、行政検査になります。